

第三者認証の実施	
ENERGY STAR®製品	
件名： EPA 承認認定機関による試験所認定範囲における表示項目	指令番号：2011-02
	日付：2011年3月21日

以下は、EPA 承認認定機関（AB）の試験所認定範囲における試験方法の明記の仕方に関する EPA の要件を詳述するものである。本指針では、ENERGY STAR の目的のため、1) 照明製品について試験を実施する試験所と、2) その他すべての製品について試験を実施する試験所を区別する。

照明製品区分

ENERGY STAR 適合に準じて照明製品を試験するため EPA 承認を求める試験所について、EPA 承認 AB は、少なくとも、当該 AB がその試験所に対して認定している照明器具関連の試験方法の名称を、その試験所の認定範囲に記載しなければならない。これは、関連する ENERGY STAR 基準の名称に加えてあるいはその代わりに試験方法を記載する可能性がある。試験方法は、ENERGY STAR ウェブサイトで入手可能な、「照明器具区分の EPA 試験所認定のための ENERGY STAR ガイド (ENERGY STAR Guide to EPA Laboratory Recognition by Lighting Category)」に示されているとおりに、認定範囲に記録されていること。1 つまたは複数の照明製品機種種の試験について EPA 承認を得るために、試験所が認定されていなければならない試験方法を特定することにより、試験所、AB、および認証機関を支援できるように、EPA は本書を作成した。照明器具プログラム要件が導入あるいは改定される時、EPA は、これら要件との整合性を維持するために必要に応じて本書を更新する予定である。

他のすべての ENERGY STAR 製品区分

ENERGY STAR 適合に準じて非照明製品を試験するため EPA 承認を求める試験所について、EPA 承認 AB は、少なくとも、関連する ENERGY STAR 製品基準の名称を、当該試験所の認定範囲に記載すること。その試験所が、関連製品基準における製品亜機種種のすべてについて所要の試験方法の認定を受けていない場合、当該 AB は、その試験所に対して認定した特定の製品亜機種種を一覧表示すること。付加的情報（例えば、ENERGY STAR プログラム要件により参照付けされている特定の試験方法）は、AB の裁量において含めることができる。

すべての製品に関し、AB は、EPA 承認試験所が、関連する ENERGY STAR 製品基準におけるすべての適切な試験方法について認定されていることを、EPA の要求に応じて確認することが可能でなければならない。